

平成24年度

神奈川県公立高等学校入学者選抜
学力検査の結果

平成24年 3 月

神奈川県教育委員会教育局
教育指導部高校教育指導課

1 全県共通問題の出題のねらい

国語	<p>中学校までに学習する国語の内容について、文学的な文章、論理的な文章、古文などを素材として、基本的な国語の力を中心にみることを主なねらいとした。</p> <p>具体的には、文章全体の流れを理解しながら、登場人物の置かれた状況や心情を読み取る力、文の内容について考える力、文章の構成や展開を正確にとらえる力、主題や要旨を的確につかむ力、論点を明確にして文をまとめる力について、また、漢字を読む力と漢字の楷書を字形に配慮して書く力、文章やグラフから読み取った内容について思考する力などについて、基本から応用の段階に至るまでの国語の力を総合的にみることができるように出題した。</p>
社会	<p>中学校までに学習する社会の内容について、基本的な力を幅広くみることを主なねらいとし、地理的分野、歴史的分野、公民的分野のどの分野にも偏らないように出題した。</p> <p>具体的には、地理的分野では、世界や日本の地域構成等についての基本的な知識と、地形図や統計等の諸資料を読み取る力や地図などにより表現する力を、歴史的分野では、古代から近現代までの日本の歴史の大きな流れと各時代の特色に関する基本的な知識と、様々な資料を活用する力を、また公民的分野では、日本の政治・経済や現代社会、国際社会についての基本的な知識と、日常の社会生活等と関連付けながら思考する力や文章により表現する力をみることができるように出題した。</p>
数学	<p>中学校までに学習する数学の内容について、基本的な数学の力を中心に計算の技能、事象を数理的に考察する力、数学的な見方や考え方など、総合的な力をみることを主なねらいとした。</p> <p>具体的には、数と式の計算技能、関数とそのグラフについての基本的な概念の理解、問題を正しく把握し確率の考え方を活用する力、規則性を見だし方程式を活用する力、図形の計量についての力、図形についての基本的な知識を活用する力及び論理的に表現する力をみることができるように出題した。</p>
理科	<p>中学校までに学習する理科の内容について、自然科学の基本的な知識と概念についての理解力を幅広くみることを主なねらいとし、第1分野、第2分野のどちらの分野にも偏らないように出題した。</p> <p>具体的には、観察や実験に関しては、観察・実験から得られた結果を多面的、総合的に考える力をみることができるように出題した。また、自然の事物・現象に関しては、基本的な知識を活用する力及び科学的な見方や考え方をみることができるように出題した。</p>
外国語 (英語)	<p>中学校で学習する英語の内容について、基本的な英語力と英語のコミュニケーション能力をみることを主なねらいとした。</p> <p>具体的には、音声による英語を理解する力、単語のつづり字や語法の理解度、日常生活の様々な場面で用いられる表現を理解する力、英文から情報を正確に読み取る力、英文を論理的に構成する力、まとまりのある文章の概要や要点を把握し、内容を理解する力について、基本的な力と応用的な力を総合的にみることができるように出題した。</p>

2 全県共通問題の合格者の教科別平均点（満点は50点）

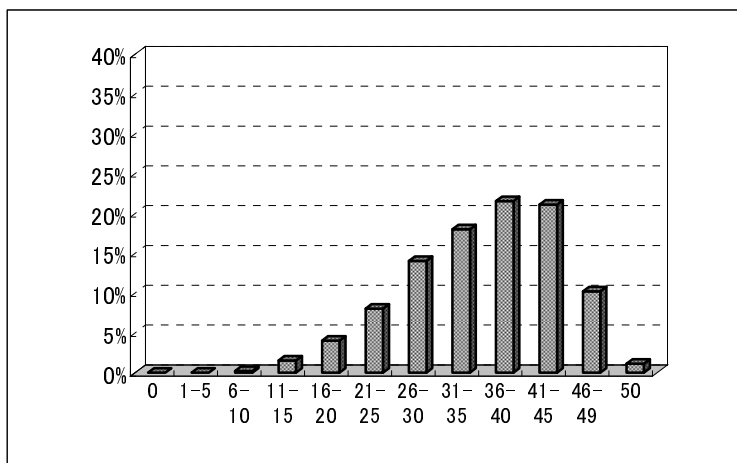
国語	社会	数学	理科	外国語 (英語)
35.5	32.1	33.5	31.3	34.4

3 独自問題実施校(県立高校)別の合格者の教科別平均点（満点は50点）

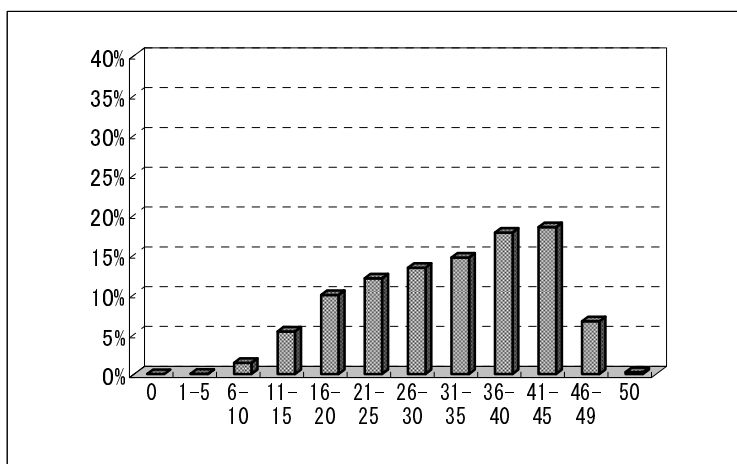
	国語	数学	外国語 (英語)
① 県立横浜翠嵐高等学校	39.9	38.6	36.5
② 県立光陵高等学校	38.3	36.1	38.4
③ 県立柏陽高等学校	33.9	34.0	40.8
④ 県立多摩高等学校	34.3	32.8	39.5
⑤ 県立横須賀高等学校	36.4	35.7	39.3
⑥ 県立湘南高等学校	38.6	42.9	41.0
⑦ 県立平塚江南高等学校	35.8	36.1	39.8
⑧ 県立小田原高等学校	32.9	31.5	36.0
⑨ 県立鎌倉高等学校		34.3	38.7
⑩ 県立横浜国際高等学校			39.7

4 全県共通問題の合格者の教科別得点分布

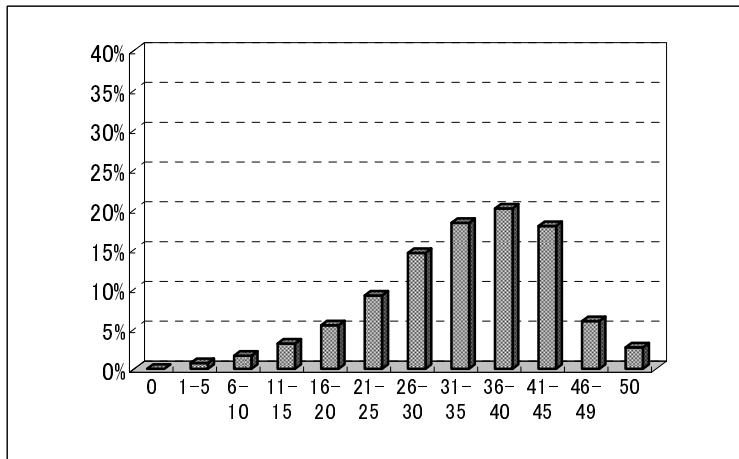
国語	
得点	割合
50	1.1%
46-49	10.2%
41-45	21.1%
36-40	21.6%
31-35	18.0%
26-30	14.0%
21-25	8.1%
16-20	4.0%
11-15	1.5%
6-10	0.2%
1-5	0.0%
0	0.0%



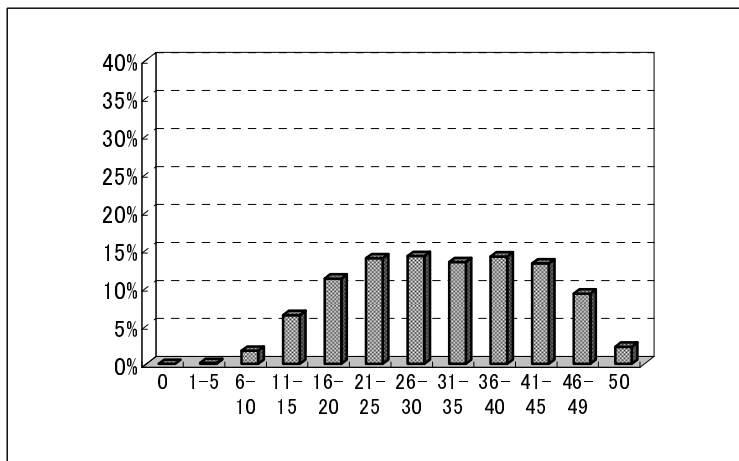
社会	
得点	割合
50	0.3%
46-49	6.7%
41-45	18.5%
36-40	17.8%
31-35	14.6%
26-30	13.4%
21-25	12.0%
16-20	9.9%
11-15	5.4%
6-10	1.4%
1-5	0.1%
0	0.0%



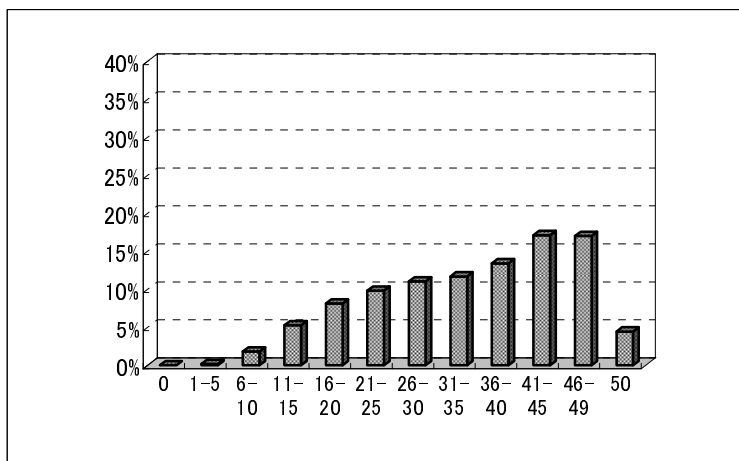
数 学	
得点	割合
50	2.7%
46-49	6.0%
41-45	17.9%
36-40	20.2%
31-35	18.3%
26-30	14.6%
21-25	9.2%
16-20	5.5%
11-15	3.2%
6-10	1.7%
1-5	0.7%
0	0.0%



理 科	
得点	割合
50	2.3%
46-49	9.3%
41-45	13.2%
36-40	14.1%
31-35	13.4%
26-30	14.2%
21-25	13.9%
16-20	11.2%
11-15	6.4%
6-10	1.7%
1-5	0.1%
0	0.0%



英 語	
得点	割合
50	4.4%
46-49	17.0%
41-45	17.1%
36-40	13.4%
31-35	11.7%
26-30	11.0%
21-25	9.8%
16-20	8.1%
11-15	5.3%
6-10	1.8%
1-5	0.2%
0	0.0%



5 全県共通問題の問題内容と正答率

国 語				
問	問題分野	問題内容	正答率	
一	ア	1 漢字の読み	賛嘆 (さんたん)	39.0%
		2 漢字の読み	塗布 (とふ)	50.8%
		3 漢字の読み	既刊 (きかん)	38.0%
		4 漢字の読み	量 (はか) る	93.8%
	イ	1 漢字の書き	カイセイ (快晴)	79.1%
		2 漢字の書き	キョウカイ (境界)	60.1%
		3 漢字の書き	フタン (負担)	65.4%
		4 漢字の書き	ム (群) れ	82.1%
	ウ	i 敬語	発表原稿の中の敬語の使い方が適切でないものを選択する	69.4%
		ii 文の照応	各段落の内容を説明したものの組み合わせとして最も適するものを選択する	65.5%
		iii 内容合致	発表の内容やグラフから読み取れる内容として適切でないものを選択する	54.5%
	二	ア	文学的な文章	空欄に入れる語句を選択する
イ		文学的な文章	「ぼく」の気持ちを説明したものを選択する	88.6%
ウ		文学的な文章	「民代」の気持ちを説明したものを選択する	85.6%
エ		文学的な文章	「樋口」の様子をふまえた、朗読の仕方を選択する	80.1%
オ		文学的な文章	「樋口」の様子を説明したものを選択する	87.9%
カ		文学的な文章	「自分が触れてはいけない」と思った理由を選択する	82.9%
キ		文学的な文章	この文章について述べたものとして最も適するものを選択する	75.6%
三	ア	論理的な文章	空欄に入れる語の組み合わせを選択する	85.4%
	イ	論理的な文章	「日常生活に見られる多くのものが、伝統に支えられている」を説明したものを選択する	58.6%
	ウ	論理的な文章	「極めて文化的なもの」と筆者が考える理由を選択する	78.2%
	エ	論理的な文章	「伝統の活用」を説明したものを選択する	57.6%
	オ	論理的な文章	「無限に新しい命を持ち続ける」を説明したものを選択する	81.0%
	カ	論理的な文章	「伝統とは」を説明した文章の2つの空欄に入れる語句を本文中から抜き出す	25.9%
	キ	論理的な文章／作文	筆者が考える「伝統」について35字以上45字以内で書く	37.8%
	ク	論理的な文章	筆者が本文中で述べている内容と合っていないものを選択する	70.2%
四	ア	古典 (古文)	主語として最も適するものを選択する	56.4%
	イ	古典 (古文)	「御身は誰人なれば、かく心なきことをきこゆるものかな」の意味を選択する	37.7%
	ウ	古典 (古文)	「我は寺の為を思うてすることなり」を説明したものを選択する	65.0%
	エ	古典 (古文)	「住僧」が「逃げ入りし」理由を選択する	67.0%
	オ	古典 (古文)	本文の内容と一致するものを選択する	72.4%

実施結果の概要

現代文の文章を読み取る力をみる問題の正答率は高かったが、漢字を読む問題の一部、本文中から適切な語句を抜き出して文章を完成させることや指定された語句を用いて制限字数内で文をまとめるといった記述式の問題の正答率が低かった。

社 会					
問	問題分野	問題内容		正答率	
1	ア	i	地理	日本と南北アメリカ大陸の位置関係（緯線の組み合わせから選択する）	34.2%
		ii	地理	日本の領域（領土の西端と東端となる島の名称の組み合わせを選択する）	55.6%
		iii	地理	タイで最も多くの人々に信仰されている宗教を選択する	43.8%
		iv	地理	亜寒帯の地域にみられる特色ある住居を選択する	52.7%
		v	地理	日本とアメリカ合衆国ボルティモアの時差から、ボルティモアが属する地域における標準時の基準となる経度を計算する。	47.5%
		vi	地理	1994年と2009年の両年におけるアルゼンチンとチリの輸出総額と輸出品目の割合をあらわしたグラフを読み取る	38.4%
	イ	地理	日本が液化天然ガスを輸入した国の国別輸入量の推移をあらわしたグラフの読み取り	64.3%	
2	ア	i	地理	群馬県内で最も多く用いられている発電の方法を選択する	44.5%
		ii	地理	前橋の平均気温と降水量をあらわしたグラフを選択する	70.6%
		iii	地理	愛知県、神奈川県、群馬県の工業製造品出荷額の合計とおもな産業の割合をあらわしたグラフを読み取る	80.1%
		iv	地理	関東の1都5県の米以外の農作物の産出額の統計地図を作成する	50.8%
	イ	i	地理	地形図を読み取る（2万5千分の1の地形図における距離の計算）	73.5%
		ii	地理	地形図を読み取る（写真が撮影された方向を選択する）	81.0%
	iii	地理	新旧2つの地形図を読み取る（愛知県犬山市）	59.0%	
3	ア	歴史	聖徳太子が活躍した時代のことがらを選択	89.2%	
	イ	歴史	院政開始から奥州藤原氏が滅ぼされるまでの期間のできごとを選択する	59.2%	
	ウ	歴史	現在の東北地方でおこった歴史的事業を選択する	26.4%	
	エ	歴史	慈照寺銀閣を建てた将軍の人物名を記述する	51.2%	
	オ	歴史	室町時代の文化を代表するものを選択する	86.2%	
	カ	歴史	日本に鉄砲が伝わったころの世界の様子について説明した文を選択する	71.3%	
	キ	歴史	江戸幕府に関する3つのことがらを古い順に正しく並べたものを選択する	57.1%	
4	ア	歴史	大日本帝国憲法が発布されたころの横浜港の主要輸出品を選択する	66.4%	
	イ	歴史	年号（元号）が、平成になって以降のできごとを選択する	55.8%	
	ウ	歴史	憲法草案作成の中心的人物で、初代の内閣総理大臣でもある人物名を記述する	60.2%	
	エ	歴史	日露戦争の講和条約で定められたことを選択する	44.3%	
	オ	歴史	日本が国際連盟を脱退してからサンフランシスコ平和条約を結ぶまでの期間におこったできごとを古い順に正しく並べたものを選択する	34.1%	
	カ	歴史	第二次世界大戦後の民主化の中で行われたことがらを選択する	50.1%	
	キ	歴史	大正デモクラシーに関する文を年表中の適する空欄にあてはめる	49.5%	
ク	歴史公民	カラーテレビが普及し始めた当時の社会の様子を選択する	70.3%		
5	ア	公民	日本国憲法で定められている自由権の内容を選択する	84.0%	
	イ	公民	地方自治法が定めている議会に関する住民の直接請求権の内容を記述する	55.8%	
	ウ	公民	刑事事件の裁判に関する文の空欄に適する語句を選択する	83.1%	
	エ	公民	衆議院議員選挙の際に用いる投票用紙の空欄に記入する語句を選択する	76.6%	
	オ	公民	内閣総理大臣が行うことができることを選択する	71.9%	
	カ	公民	日本銀行の役割にあてはまらないものを選択する	72.0%	
	キ	公民	為替相場（為替レート）と円高に関する文の空欄に適する語句を選択する	45.1%	
6	ア	公民	4つの年の人口区分別の人口をあらわした表から読み取れることを選択する	66.6%	
	イ	公民	財政の課題に関して、平成22・23年度の歳入の内訳の割合をあらわしたグラフから、両年度の歳入について共通して言えることを36字以内で記述する	17.6%	
	ウ	公民	経済のグローバル化に関し、資本や人などが容易に移動することができるようになったことを示す例を選択する	75.2%	
	エ	公民	国際連合について説明したものとしてあてはまらないものを選択する	59.5%	
	オ	公民	識別表示マークに関する文の空欄に適する語句を選択する	93.1%	

実施結果の概要

地理、歴史、公民ともに、基本的な知識を直接問う問題の正答率は高かった。一方、位置や事象などを空間的なひろがりでもとらえる問題、各時代の特色を理解した上で歴史的事業を解答する問題、グラフを読み取ったことを指定された語句を用いて制限字数内で書く問題などは正答率が低かった。

数 学					
問	問題分野	問題内容	正答率		
1	ア	基本的な計算問題	正の数・負の数 整数の和	98.3%	
	イ	基本的な計算問題	正の数・負の数 整数の積・差	91.7%	
	ウ	基本的な計算問題	正の数・負の数 分数の差	90.9%	
	エ	基本的な計算問題	式の計算 単項式の除法	93.0%	
	オ	基本的な計算問題	式の計算 多項式の差	84.6%	
	カ	基本的な計算問題	式の計算 平方根の計算	93.5%	
	キ	基本的な計算問題	式の計算 式の展開	86.2%	
2	ア	標準的な計算問題	式の計算 因数分解	92.5%	
	イ	標準的な計算問題	2次方程式を解く	63.4%	
	ウ	標準的な計算問題	関数の y の変域	70.2%	
	エ	標準的な計算問題	平方根	73.8%	
	オ	平面図形	補助線を引き平行線と線分の比を利用して、線分の長さを求める	30.6%	
3	ア	2乗に比例する関数	2乗に比例する関数を決定する	81.2%	
	イ	2乗に比例する関数	2点を通る直線の式を求める	63.0%	
	ウ	2乗に比例する関数	2つの三角形が相似であることを利用して、相似な図形の面積の比を求める	30.8%	
4	ア	確率	2枚のカードを引き、鉄道路線上で電車を乗り降りするときの確率	77.3%	
	イ	確率	2枚のカードを引き、鉄道路線上で電車を乗り降りするときの確率	71.6%	
5	ア	2次方程式	2次方程式の応用 つくった道路に設置した信号機の数を求める	63.7%	
	イ	2次方程式	2次方程式の応用 設置した信号機の数からつくった横の道路の本数を求める	48.1%	
6	ア	空間図形	三平方の定理や中点連結定理を利用して、空間の2点間の距離を求める	17.3%	
	イ	空間図形	三平方の定理や展開図を利用して、三角柱に巻きつけた紙テープの面積を求める	16.8%	
7	ア	i	平面図形	三角形の相似の証明を完成させる	79.0%
		ii	平面図形	三角形の相似の証明を完成させる	62.6%
		iii	平面図形	三角形の相似の証明を完成させる	72.3%
	イ	平面図形	円周角の性質などを利用して、角度を求める	33.6%	

実施結果の概要

基本的な計算力を問う問題や因数分解、確率の問題は正答率が高かった。一方、主に数学的な見方や考え方をみる図形の問題の正答率は低かった。特に、条件を正確に読み取り考察することが必要な空間図形の問題の正答率は低かった。

理 科					
問	問題分野	問題内容	正答率		
1	ア	第1分野 (物理)	おもりにはたらく力についての説明を選択する	58.7%	
	イ	第1分野 (物理)	モノコードの弦をはじいたときに出る音の説明を選択する	67.2%	
	ウ	第1分野 (物理)	抵抗を直列につないだ回路に流れる電流を計算する	17.9%	
2	ア	第1分野 (化学)	炭酸ナトリウムを加熱したときの結果からわかることを選択する	68.0%	
	イ	第1分野 (化学)	ロウが液体から固体に変化する時のようすの説明を選択する	44.5%	
	ウ	第1分野 (化学)	うすい酸の中のそれぞれの電極でおこる反応の説明を選択する	40.3%	
3	ア	第2分野 (生物)	デンプンとタンパク質が消化されてできる物質を選択する	68.2%	
	イ	第2分野 (生物)	分解者のはたらきについて空欄にあてはまるものを選択する	70.5%	
	ウ	第2分野 (生物)	光合成のしくみについて、葉のどの部分を比べることによってわかったかを選択する	76.8%	
4	ア	第2分野 (地学)	月と地球と太陽の位置関係から、月の見え方の説明を選択する	54.9%	
	イ	第2分野 (地学)	地震のゆれを記録した図と2つの地震波のグラフから、観測した地点と震源との距離を選択する	55.3%	
	ウ	第2分野 (地学)	柱状図から読み取れることを選択する	54.6%	
5	ア	第1分野 (物理)	重力の大きさの説明を選択する	61.4%	
	イ	第1分野 (物理)	実験結果をもとに、高い位置にある物体がもつエネルギーの説明を選択する	56.0%	
	ウ	第1分野 (物理)	実験結果をもとに、異なる条件で実験を行ったとき予測される結果を選択する	73.6%	
	エ	第1分野 (物理)	実験結果をもとに、予測される結果を選択する	49.7%	
6	ア	第1分野 (化学)	イオン式または化学式を記述する	43.9%	
	イ	第1分野 (化学)	発生した気体の説明を選択する	63.2%	
	ウ	第1分野 (化学)	加えた水酸化バリウム水溶液の体積と生成する物質の質量の関係を予測しグラフを選択する	67.4%	
	エ	第1分野 (化学)	実験結果をもとに、異なる条件で実験を行ったとき予測される結果を選択する	37.6%	
7	ア	第2分野 (生物)	エンドウの受精の過程について、空欄にあてはまるものを選択する	70.5%	
	イ	第2分野 (生物)	①	下線部の遺伝子の組み合わせを記述する	77.3%
			②		76.8%
	ウ	第2分野 (生物)	資料を読み取り、黄色のさやをつくる個体数を選択する	59.5%	
エ	第2分野 (生物)	減数分裂によってできる細胞の染色体として考えられないものを選択する	69.3%		
8	ア	第2分野 (地学)	春の天気図と特徴を選択する	31.3%	
	イ	第2分野 (地学)	小笠原気団の特徴を選択する	68.9%	
	ウ	第2分野 (地学)	日本の上空における西よりの強いかぜの名称を記述する	82.1%	
	エ	第2分野 (地学)	海風が吹くしくみについて記述する	22.6%	

実施結果の概要

基本的な知識を問う問題、実験・観察に関する基本的な問題の正答率は高かった。一方、基本的な知識を活用し、実験結果や資料から読み取った内容と関連付けて思考する問題の正答率は低かった。また、海風が吹くしくみについて、指定された語句を用いて記述する問題の正答率は低かった。

外国語（英語）				
問	問題分野	問題内容	正答率	
1	ア	1 聞くこと	英語を聞き表から必要な情報を読み取る	88.4%
		2 聞くこと	英語を聞き表から必要な情報を読み取る	93.0%
		3 聞くこと	英語を聞き表から必要な情報を読み取る	87.9%
	イ	1 聞くこと	相手の発言に適切に応答する	77.4%
		2 聞くこと	相手の発言に適切に応答する	65.1%
		3 聞くこと	相手の発言に適切に応答する	72.7%
		4 聞くこと	相手の発言に適切に応答する	61.9%
	ウ	1 聞くこと	対話の内容を正しく理解する	64.6%
		2 聞くこと	対話の内容を正しく理解する	72.4%
		3 聞くこと	対話の内容を正しく理解する	52.5%
2	ア	書くこと	日本語を参考にして単語を正しく書く（thirteen）	52.1%
	イ	書くこと	日本語を参考にして単語を正しく書く（night）	78.9%
	ウ	書くこと	日本語を参考にして単語を正しく書く（watch）	50.4%
	エ	書くこと	日本語を参考にして単語を正しく書く（together）	64.2%
3	ア	読むこと・書くこと	空所を補充して正しい英文を作る（how to 不定詞）	90.5%
	イ	読むこと・書くこと	空所を補充して正しい英文を作る（動詞の選択）	45.1%
	ウ	読むこと・書くこと	空所を補充して正しい英文を作る（前置詞の選択）	29.9%
	エ	読むこと・書くこと	空所を補充して正しい英文を作る（現在分詞の形容詞としての用法）	57.0%
4	ア	読むこと・書くこと	対話の流れを理解して単語を正しく並べる	42.5%
	イ	読むこと・書くこと	対話の流れを理解して単語を正しく並べる	65.7%
	ウ	読むこと・書くこと	対話の流れを理解して単語を正しく並べる	40.0%
	エ	読むこと・書くこと	対話の流れを理解して単語を正しく並べる	63.9%
5	ア	読むこと	地図と表を参考に会話の流れを理解し空所を正しく補う	76.4%
	イ	読むこと	地図と表を参考に会話の流れを理解し空所を正しく補う	60.8%
	ウ	読むこと	地図と表を参考に会話の流れを理解し空所を正しく補う	70.1%
	エ	読むこと	地図と表を参考に会話の流れを理解し空所を正しく補う	77.9%
6	ア	読むこと	英文を理解し表を読み取る	82.4%
	イ	読むこと	英文を理解し状況を読み取る	69.4%
	ウ	読むこと	英文を理解し状況を読み取る	56.5%
	エ	読むこと	英文を理解し状況を読み取る	58.8%
	オ	読むこと	文脈を理解し三つの文を正しく並べる	56.7%
7	ア	読むこと	長文の内容を把握し、書き出しの英語に続けるものを選ぶ	54.8%
	イ	読むこと	長文の内容を把握し、英語による質問の答えを選ぶ	68.7%
	ウ	読むこと	長文の内容を把握し、英語による質問の答えを選ぶ	55.1%
	エ	読むこと	本文の内容と合うものを選ぶ	62.6%
	オ	読むこと・書くこと	長文の内容を把握し関連する英文の空所に適切な語句を補充する	65.3%

実施結果の概要

「読むこと」「聞くこと」についての基本的な問題の正答率は高かった。空所を補充して正しい英文を作る問題、対話の流れを理解して単語を正しく並べる問題に正答率の低いものがあった。